

## 和歌山の海と大地に感じる「Ohana 文化」～セールスフォース・ドットコム 1-1-1 モデル～

1999年にアメリカで設立され、クラウドコンピューティングサービスを提供するセールスフォース・ドットコム（以下「SF社」）。日本国内では東京・大阪・名古屋などに拠点を構えており、クラウドサービスの先駆けとなっている企業です。2015年8月には白浜町にサテライトオフィスが開設され、地元で様々な社会貢献活動に取り組まれています。

今回、SF社の理念ともなっている「1-1-1モデル」と白浜での取り組みについて、白浜オフィス長の吉野隆生さんに聞きました。



白浜オフィスの内部、晴れていればこの眺望！

**1-1-1モデルとは**  
SF社は創業当初から、「社員もパートナーもお客様もOhana（家族）という考え方で、「平等」な精神を大切にしています。その精神から、就業時間・製品・株式のそれぞれ1%を社会貢献に使うという「1-1-1モデル」を実行しています。このモデルに基づき、全国各地で様々な社会貢献事業が行われています。

**働き方の考え方と社会貢献の取り組み**  
元保養所を改装した白浜サテライトオフィスからは海が一望でき、カフェのような落ち着いた空間では、ゆつくりとした時間が流れています。白浜に移住した職員は吉野さんを含め4

「このオフィスは白浜空港から車で20分と大変近く、東京本社と気軽に行き来ができる便利な立地にあります。東京では満員電車で毎日片道1時間以上かけて通勤している職員もいます。ここでは、海を眺めながらのんびりと通勤でき、通勤に費やす時間を自分のために使ったり、ボランティアをしたりと、有意義に過ごす事ができています。」と吉野さん。

スタッフのみなさんは「1-1-1モデル」に基づき、業務時間の一部も活用しながら白良海水浴場のゴミ拾いや、熊野古道の道普請などに参加しています。最近では滝川クリ



熊野古道での道普請

最近では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けても積極的に取り組んでいます。白浜には美しい海岸がひろがっています。海洋プラスチックゴミの課題なども抱えています。そこで、海岸での清掃活動に加

**地方の「I」人材の育成に携わる**  
「最近では、地域の小中学校に対してプログラミングを教える授業などを行ったり、学生の職場体験を受け入れたり子どもたちの育成に関わって



白良浜での清掃活動

設立から4年が経過し、すっかり白浜の地域のみならず「Ohana 家族」となっています。今後もさらに絆を深められることでしょう。（U・Y）

スデルさんが代表を務める動物愛護団体「一般財団法人クリスタル・ウィ・アンサンブル」から引き受けた保護犬ゴールデンレトリバーの「トーマス」を社員として迎え、地域の小学校等で命の授業にも取り組んでいます。このほかにも現地の社会福祉協議会などと連携しながら、多くのNPOやボランティア団体の活動に関わっているといえます。



トーマスを連れて命の授業

え、オフィス内のベッ トボトル利用を廃止するなど、地域の課題に目を向けながら、自らのオフィスでの過ごし方を変えています。このように公私ともに充実した日々を送りながらも、東京本社と同じ業務にあたっているにも関わらず成績は高く、社員の生活環境を整えることは業績にも好影響を与えていることがうかがえます。



プログラミング教室の様子



**Salesforce 白浜オフィス**  
〒649-2211 西牟婁郡白浜町 2998-119  
URL <https://www.salesforce.com/jp/>  
1-1-1モデルについて  
<https://www.salesforce.com/jp/company/org/overview/>  
文中の写真提供：セールスフォース・ドットコム社

## 花王ハートポケット倶楽部 × わかやま NPO センター 和歌山地域貢献活動応援基金「わかやまいきいきファンド」 助成団体を募集しています

**【和歌山地域貢献活動応援基金とは】**  
花王グループ社員のみなさんによる社会的支援を目的としたクラブ組織「花王ハートポケット倶楽部（※）」会員の皆様のご寄付を原資に、元氣な和歌山を作る NPO（NPO 法人・市民活動団体・ボランティアグループ等）に対し、企業と県民が協働して街づくりの推進を図ることを目的とした助成を行います。  
※毎月の給与から1口50円、1口～100口の任意の金額を積み立てられています

**【助成対象】**  
以下の2つの部門があります。  
●スタートアップ支援事業：活動を開始して2年未満の団体。  
●パワーアップ支援事業：活動を開始して2年以上経過した団体。  
活動開始日が2017年11月18日以降がスタートアップ支援事業、2017年11月17日以前がパワーアップ支援事業の対象となります。  
◆両事業共通事項  
・和歌山県内で活動する NPO（法人格は問いません）であること。  
・地域コミュニティに主体的に関わる事業であること。  
・2020年4月1日～2021年3月31日の間に行われる事業であること。

**【助成金額・団体数】**  
●スタートアップ支援事業：1助成5万円（4団体）  
●パワーアップ支援事業：1助成10万円（3団体） 助成総額50万円

**【応募方法】**  
申請書類に必要事項を記入のうえ、わかやま NPO センターまで、郵送または FAX またはメールにてお届ください。  
なお、団体の情報開示の状況も審査対象になりますので、ウェブサイトやブログ、Facebook ページ等の URL があれば必ずご記入ください。  
申請用紙は特設サイトからダウンロードできます。  
<http://www.wnc.jp/kaof/>  
**【締切り】 2019年11月17日（日）消印有効**

**【選考方法】**  
●第1次審査（書類選考）  
実施主体が設ける選考委員会で審議します。  
●第2次審査（投票選考）  
花王ハートポケット倶楽部に参加している社員に、応募申請書を公開し、投票で採択団体を決定します。  
※必要に応じ助成申請者に対し提出資料の追加を求めたり、訪問調査を行うことがあります。  
※審査結果は2020年1月下旬頃に書面で通知する予定です。

**【助成金の交付について】**  
2020年2月～3月頃に採択団体を対象に助成金贈呈式を開催します（会場は未定ですが、遠方の方には規定により旅費の一部を負担します）。その後、団体



昨年度の受賞者のみなさん

口座に銀行振込により交付します（個人口座には振込できません）。  
**【活動の報告について】**  
助成を受けた団体は、助成を受けた活動の様子をブログもしくは Facebook ページ等で随時掲載してください。事業終了後、活動報告・決算報告の作成・提出が必要です（様式は採択後案内されます）。

**【助成申請先】**  
認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター  
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12  
TEL:073-424-2223 FAX:073-423-8355 E-mail info@wnc.jp  
（事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます）

**【助成に関する相談窓口】**  
和歌山県 NPO サポートセンター  
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-2 和歌山ビッグ愛 9 階  
TEL:073-435-5424 FAX:073-435-5425  
E-mail info@wakayama-npo.jp